

## 2022年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース	教科担任							
国語	古典B (理系古典B(後半))	2	3年次(理系)	高市道弘・佐々木千春							
使用教科書	精選古典B古文編・精選古文B漢文編(教育出版)	使用副教材	精選古典B(古文編・漢文編)学習課題ノート(教育出版) 改訂版 出る順に学ぶ頻出単語400(Z会)								
科目の目標			道徳教育のねらい								
国語を適切に表現し、的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			人間と人間との関係の中で、互いの立場や考え方を尊重し合えるような、道徳的心情や道徳的判断力を養う。								
市函DP(本校で身に付けさせたい10の資質・能力)											
学習活動内容		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		基礎力	思考力	主体的学習力	傾聴力	自己理解・自己管理能力	他者理解力	計画実行力	発信・表現力	ストレスコントロール力	実践力
1	古文 説話	○		○							
2	古文 随筆	○		○							
3	古文物語	○		○							
4	古文 日記	○		○					○		
5	古文 軍記	○		○	○						
6	古文 和歌	○		○			○				
7	古文 評論	○	○	○							
8	古文 文法	○		○				○		○	
9	古文 文学史	○		○				○			
10	漢文 小話	○		○						○	
11	漢文 史伝	○		○						○	
12	漢文 小説	○	○	○			○				
13	漢文 思想	○		○		◎	○			○	
14	漢文 文章	○		○							
15	漢文 漢詩	○		○	○		○				
16	漢文 句法	○		○				○		○	
17	漢文 重要語	○		○				○			
評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力		書く能力		読む能力		知識・理解			
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し、また、的確に聞き取ったり話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。		相手や目的、意図に応じた適切な文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。		文章を的確に読み取ったり目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。		伝統的な言語文化及び言葉の特徴やよきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。			
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。										
		活動の観察① (授業に対する取り組みの姿勢全般)	活動の観察② (グループ学習時の発表内容や人の意見を聞く態度)	記述の確認及び分析 (ノート、ワークシート、原稿用紙等)	定期考査に対する取り組み姿勢と結果	小テストや課題確認テストに対する取り組み姿勢と結果	週末課題や長期休業中の課題に対する取り組み姿勢と成果				
	関心・意欲・態度	◎	○		○	○	○				
	話す・聞く能力		◎								
	書く能力			◎							
読む能力				◎							
知識・理解					◎	◎	◎				

# 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況		
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省		
前 期	4月	古文 『枕草子』を読む(6)	・助動詞、助詞や敬語について復習しながら文章を読み味わう。 ・当時の宮廷の生活や文化について知り、他の文章を読む際の参考とする。	『枕草子』 宮に初めて参りたる頃(4) 御方々、君達、上人など(2)			
	5月	漢文 逸話(6)	・句法や助字に注意しながら読み、展開や内容を正しく把握する。 ・比喩の対象を正しく把握し、登場人物の論理の工夫を読み取る。	糟糠之妻〔後漢書〕(3) 長安何如日遠〔世説新語〕(3)			
	◎前期中間考査(1)						
	6月	古文 『源氏物語』を読む(5)	・助動詞、助詞や敬語について復習しながら文章を読み味わう。 ・当時の宮廷の生活や文化について知り、他の文章を読む際の参考とする。	『源氏物語』藤壺の宮の入内(3) 夕顔の死(2)			
	7月	漢文 史話(4)	・句法や助字に注意しながら読み、展開や内容を正しく把握する。 ・史伝における登場人物の描かれ方に着目し、文章を読み味わう。	鼓腹撃壤〔十八史略〕(2) 伯夷・叔斉〔史記〕(2)			
	8月	古文 『日記』を読む(4)	・既習の文法事項や知識を活用して文脈を掴み、内容を理解する。 ・物語の展開や人間関係を把握し、心情がどのように表現されているか読み取る。	『蜻蛉日記』嘆きつつ(2) 『紫式部日記』若宮誕生(2)			
	◎前期期末考査(1)						
	9月	古文 『大鏡』を読む(5)	・既習の文法事項や知識を活用して文脈を掴み、内容を理解する。 ・物語の時代背景、人間関係、当時の社会、文化について理解を深める。	『大鏡』道真左遷(3) 師輔の夢(2)			
	後 期	10月	漢文 史記(8)	・訓読の決まりに従って正確に本文を読み、全体の内容を把握する。 ・登場人物の心理や性格についてそれぞれの言動から読み取り、『史記』の文章表現を読み味わう。	『史記』完璧帰趙(3) 灑池之会(3) 刎頸之交(2)		
11月		古文 評論を読む(8)	・既習の文法事項や知識を活用して文脈を掴み、内容を理解する。 ・それぞれの評論の構成や展開を把握し、筆者の考えに対して自分なりの意見を持つ。	『古今和歌集仮名序』やまと歌(4) 『俊頼髓脳』歌の、八つの病の中に(4)			
◎後期中間考査(1)							
12月		漢文 思想(3) 古文 『日記』を読む(5)	・訓読の決まりに従って正確に本文を読み、論法や比喩内容、時代背景も踏まえそれぞれの文の主張を把握する。 ・既習の文法事項や知識を活用して文脈を掴み、内容を理解する。	『孟子』『荀子』『老子』『荘子』 『墨子』『韓非子』(3) 『和泉式部日記』師の宮からの便り(3) 『讃岐典侍日記』しるしの箱(2)			
1月	漢文 漢詩(2) 漢文 文(2)	・詩に表現されている情景や心情、表現の特色を理解し、作品を鑑賞する。 ・訓読の決まりに従って正確に本文を読み、筆者の主張を読み取る。	月下独酌・石壕吏(2) 『売油翁』歐陽脩(2)				